

福島・常葉会 ふるさとにブルーベリーを

昨年11月10日、「福島・常葉会ふるさと訪問」が常葉町殿上山で行われ、福島市とその近郊に住んでいる常葉町出身の「福島・常葉会」と地元在住の「ふるさと常葉交流会」会員など13人が参加しました。



殿上山の魅力アップを目指して平成29年度から3年計画で行っているもので、晴天の中、福島市の渡辺龍夫さんが挿し木で育てた苗木100本を植樹しました。植樹後、スカイパレスときわの懇談会では、ブルーベリーでの地域活性化などふるさとの発展策を語りあいました。

文化・芸能発表 都路・常葉で発表会

都路・常葉それぞれの公民館で文化・芸能を発表する催しが行われました。

【都路 文化発表会】

昨年11月10日に都路公民館で田村市文化協会都路支部の第13回文化発表会が開かれ、日頃の練習の成果を披露しました。舞踊、民謡・歌謡、民話などの多彩な発表に加え、講師の先生による歌や踊りも披露され、地元の市民をはじめ約130人の観客が見入っていました。プログラムの最後は、毎年恒例となっている田村盆歌の踊りで出演者、観客が一体となり、楽しいひとときを過ごしました。



▲文化協会都路支部 第13回文化発表会

【常葉町芸能祭】

昨年11月24日、常葉公民館で常葉町文化祭実行委員会主催「常葉町芸能祭」が開催され、13の文化団体がピアノ演奏、合唱、舞踊、ダンスなどを披露しました。華やかな衣装をまとった出演者の演技に、約330人の観客は大満足でした。最後はひょっとこ踊りの会の皆さんがお菓子を配りながら客席をまわり、会場は笑いでいっぱいになりました。



▲常葉町芸能祭

歴史民俗資料館 正月飾り作り・もちつきを楽しむ

昨年12月7日、船引就業改善センターで「正月飾り作り・もちつき」が開かれ、親子連れなどの約30人が参加しました。

参加者は慣れない「わら」を使っての作業に始めは戸惑っていましたが、それぞれ数個の正月飾りを作りました。続いてのもちつきは、生活改善グループの協力を得ながら、まず子どもたちが一人ずつ「きね」でついてから、参加者一同が「千本ぎね」で仕上げました。つきたてのもちに「おいしいね!」の声が聞かれました。昔ながらの行事を楽しく体験した1日でした。



報われない努力はあるが
無駄な努力はない
リオオリンピック柔道金メダリスト 大野将平さん

リオデジャネイロオリンピック柔道男子73kg級金メダリストの大野将平さん（旭化成）が昨年12月3日に船引中学校で「自信から確信へ」の演題で講演をしました。船引中学校と同校PTAが主催し、生徒にオリンピック選手の経験から学んでもらおうと企画されたもので、同校の全生徒が参加しました。



大野さんは講演でオリンピック出場までの経験を紹介。兄の影響で7歳で柔道を始め、中学1年生の時から親元を離れて寮生活を送りながら、厳しい練習に取り組んできたことや、体が小さいことを克服するために「ライメンどんぶりにご飯を大盛りにして食べた」などのエピソードを披露しました。

オリンピックなど大舞台への備えには「一日一善」を挙げました。ごみを拾う、スリッパをきれいに並べる。そうした一日一善をしていくことが、「大事な場面で心の安定剤になる」と語った大野さん。
「報われない努力はあるが、無駄な努力はない。いつか何かのたまたま役に立つ。」と、生徒たちが夢をつかむためのメッセージを送りました。

都内に設置している福島県の移住・就職相談窓口です。



福が満開、
福しま暮らし
情報センター



- 住所：東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
- 電話番号：03-6551-2989
- メール：fukushima@furusatokaiki.net
- 開館時間：10時～18時
- 休館日：月曜日、祝日及び夏季・冬季休業

福島県は、県内への移住・就職に係る相談窓口「福が満開、福しま暮らし情報センター」を東京・有楽町に設置しています。移住相談のほか、定期的にセミナーなども開催しています。お気軽にお問合せください。